

# 「小集団発表交流会」開く 9社が職場改善成果を披露



関東コイルセンター  
工業会（会長・藤澤鐵  
雄、藤澤鋼板会長）は7  
日に東京・永田町の皇  
陵会館で、全国コイル  
センター工業組合（理  
事長・小河通治、小河商



挨拶する藤澤会長

店社長）と合同で第16  
回「小集団活動発表・  
交流会」を開催した。写  
真。今回は9社（チ  
ーム）が各社の改善事  
例の成果を披露し、参  
加した約180人の会  
員企業の社員らは各社  
の取り組み事例に熱心

に耳を傾けた。  
冒頭、藤澤会長は足  
元の経済環境について  
「荷動きの悪い状態が  
続いているがこれまで  
も厳しい状況は数多く  
あり、皆さんの会社は  
その苦境を乗り越えて  
きた」と述べ、「苦境  
を乗り越える上で資金  
力などの要因はある  
が、会社が発展してい  
くためには社員の皆様  
の向上心や実現してい  
く勇氣、実行力などが



小河全国CCC工組  
理事長が総括

大きな源であること  
を忘れないでほしい」と  
強調した。続けて「今  
日の素晴らしい発表が  
次のステップに向かっ  
てブラッシュアップ  
し、また各社の小集団  
活動、チームがお互い  
に交流を深めて相乗効  
果で高め合っていくこ  
とが個社の発展、コイ  
ルセンター業界の発  
展、そして日本の鉄鋼  
業の発展につながって

い」と信じている」と  
呼び掛けた。  
今回、発表したのは  
奥澤産業・小山、葵商  
店、藤澤鋼板、西山鋼  
業、メタルワン・スチ  
ールサービス、紅忠コ  
イルセンター、関東・群  
馬事業所、五十鈴関東  
東京スチールセンタ  
ー、藤田金屬の9社。  
発表した取り組み事例  
や活動内容は生産性・  
品質向上や安全対策、  
労働作業の負担軽減や  
ペーパーレス化、事業

継続計画（BCP）に  
多種多様で聴講した参  
加者には大いに参考  
となった。  
満足度改善に向けた取  
り組みなど、テーマは  
終了後、全国コイル  
センター工業組合の小  
河理事長が総評とし  
て、「今回も非常にパ  
ラエティに富んだ発表  
会だった。プレゼン資  
料も動画やアニメーシ  
ョンなど年々工夫され  
ており、非常に分かり  
やすい発表だった。こ  
の素晴らしい改善事例  
まことに発展させ、聴  
講した方々も他社の活  
動事例を参考にして各  
社に持ち帰ってほし  
い」とコメント。また  
「コイルセンターはコ  
ストセンターではな  
く、プロフィットセン  
ターである。1つ1つ  
小さな改善活動を積み  
重ねて、コイルセンタ  
ー業界がさらに発展し  
ていくしてほしい」と述  
べた。発表会後は交流  
のチームには奨励賞が  
授与された。